



DPCA認定

DRONEフライトオペレーター講習

— ドローン運用に必要な知識と操縦技術を基礎から学べます —

受講生募集

DRONEフライトオペレーター講習とは？

この講習カリキュラムは目視外飛行・自動航行・側面・対面飛行・安全運航管理・撮影方法の教習内容を標準化し、2022年のライセンス制度化を見据えレベル4※1に対応する人材育成を行う内容です。また、管理団体DPCAはこれまでに消防庁をはじめとした36の自治体・官公庁との間に「ドローンによる災害時運用協定」を締結し、連携するなかで多くの自治体職員関係者にも受講いただき2021年4月1日時点の修了者は6,000名以上を輩出。多数存在するドローン講習の中でもDRONEフライトオペレーター講習会は信頼と実績を備えたドローン講習会です。

※1 国が実現を目指す「無人航空機の有人地帯における目視外飛行のこと。」

2022年 ドローン操縦技能が国家資格に！

2022年以降、政府は学科・実地試験を実施し、操縦者の技能証明を行う制度が始まります。都心上空など第三者上空飛行に対応する「一等資格」と、その他の「二等資格」に区分し、機体の種類や目視外飛行、夜間飛行など飛行方法に応じて限定を付します。その中で、政府の登録を受けた民間講習機関が実施する講習を修了した場合、試験の一部又は全部を免除すると公表しました。国内トップクラスの講習団体管理数を有するDPCAが管理・認定するDRONEフライトオペレーター講習はその対象になる得る講習会と言えます。ぜひ他様々なドローンスクールと比較して受講を検討してください。



修了者数 国内トップクラス 6,000 名超え！！

DRONEフライトオペレーター講習会を選ぶ3つのメリット

1 レベル4を見据えた先進的カリキュラムを採用！

新たな講習カリキュラムでは実技講習において目視外飛行・自動航行・側面・対面・撮影・安全運航管理についての教習内容を標準化し、レベル4に対応する人材育成環境を整備します。基準を全てクリアした方には実技講習 技能認証を発行いたします。

2 eラーニングを通じていつでもどこでも好きな時に座学が受講できる！

日頃お仕事などでなかなか受講時間を確保が困難な方にも場所を選ばずに学ぶことができます。ドローンの概要や法律、電波や気象などそれぞれの項目を各専門分野の講師が分かりやすく解説します。ドローンに関する知識を確実に習得し、習熟度を証明するための確認テストをご用意しています。

3 運用に必須の撮影方法について学べる！

ドローンが持つ価値は撮影を通じて情報を収集すること。長年の撮影現場での経験からドローン撮影での注意すべきポイントや正しい撮影方法を事例を交え分かりやすく丁寧にお伝えします。



豊富な講習開催実績

京都府 / 京都市 / 京都府警察 / 京都市消防 / 神戸市 / 高知県土佐清水市 / 国立研究開発法人土木研究所 / 兵庫県 / 加古川市消防本部 / 茨城県建設技術公社 / 相模中部消防本部 / 国土交通省 近畿技術事務所 / 阪神高速株式会社 / 京都大学 / 国際協力機構(JICA) / 関西電力株式会社 / 株式会社オプテージ / 栃木県建設業協会 / 中部電力株式会社 / 福岡市港湾局 / 積水ハウス株式会社 / パソナ・パナソニック株式会社 / 九州ドローンコンソーシアム / 京都トヨタ株式会社 / 天草消防広域連合 / 大阪芸術大学 / 清水建設株式会社 その他自治体・企業多数受講実績 ※2021年4月1日時点修了者6,000名以上

お問い合わせ / お申込み先

RUSEA広島福山支部支部

株式会社 NO LIMIT FACTORY

担当者：後藤 0847-54-0230

月曜～金曜 9:30～17:30

MAIL: info@nlf-japan.com 24時間受付



お申込みサイト



フェイスブックページ

どこで学ぶかより誰から学ぶか？

2021年4月現在、技能認証を発行する講習団体数は約1000近く。

全国でドローンスクールが展開されています。そのような状況の中、運用方法を学びたくてもどこで受講すれば良いか迷いも生じると思います。その時に受講の判断材料としてほしいことは、「どこで学ぶか？」ではなく「誰から学ぶか？」

DRONEフライトオペレーター講習で指導する講師陣は管理団体DPCAで厳格な検定試験をクリアし、業務運用実績が豊富なオペレーターが務めます。あなたが求めているドローンの運用知識をこの講習会でDRONEフライトオペレーター講習で習得しませんか？

2つのコースから選べる！

- まずは基本的な操縦スキルを身につけたいという方に向けたプログラム

DRONEフライトオペレーター BASICコース

受講費用：55,000円 技能認証発行費 16,500円

受講期間：座学eラーニング1日・実技講習1日

実施内容：航空局 飛行マニュアル【無人航空機を飛行させる者の訓練及び遵守事項】
2-1 基本的な操縦技量の習得の習得を旨します

- 目視外飛行や体験飛行など、応用操縦スキルを習得し業務に活かしたいという方に向けたプログラム

DRONEフライトオペレーター ADVANCEコース

受講費用：99,000円 技能認証発行費 16,500円

受講期間：座学eラーニング1日・実技講習2日

実施内容：航空局 飛行マニュアル【無人航空機を飛行させる者の訓練及び遵守事項】
2-2 業務を実施するために必要な操縦技量の習得を旨します ※価格は全て税抜き表記

オススメ！！



内容	BASICコース	ADVANCEコース
受講金額	55,000円 (税込)	99,000 (税込)
実技受講日数	1日	2日 オススメ！！
実施内容	基本的な操縦技量の習得の習得	業務を実施するために必要な操縦技量の習得
発行技能認証 種類	日中目視範囲内に限る	日中目視範囲外 / 夜間飛行
操縦技能認証発行費用	各16,500円(税込)	
eラーニング受講	○	○
目視外/夜間飛行 操縦訓練	×	○
すでにBASICを受講し 実技2日目のみ受講希望		可能 受講費44,000円(税込) 技能認証更新費 5,500円 (税込)

よくある質問

Q,初心者でも受講できますか？

A,実技講習時コーチモードで実施し、受講者が万が一危険な操作に陥った場合、すぐにインストラクターが操作介入し安全位置に機体を誘導します。この講習体制により 初心者の方にも安心して、安全にドローン操作を行っていただくことが可能です。

Q,どのような方が受講されていますか？

A,企業の社員様、官公庁職員様、趣味で運用されている方が多いです。2016年の講習会開始から 現在までの総修了者数は6,000名を超えます。

Q,ドローンの購入は必要ですか？

A, 実技講習会では機体を用意しますので、事前に購入いただく必要はありません。

Q,実技検定試験に不合格となった場合は

A, 再検定試験を受けていただくことができます。

Q,何歳から受講できますか？

A,16歳以上を対象としています。

技能認証発行までの流れ

- ① RUSEA支部にて講習申込み
- ② 講習受講 ~ 修了検定合格
- ③ (一社)DPCA 専用WEBフォームから証明証発行申請及び入金
- ④ 入金確認
- ⑤ 技能認証発送 (毎月15日締め翌月1日発送) ※発行手数料 16,500円(税込)

